

麦倉「ひばりの里」デイサービスセンター公演報告 第19回

2016年10月20日 加須市麦倉の「ひばりの里」で、第19回の公演を行いました。

会場には10名ほどの利用者の方々が公演の開始を待ちわびておられました。



まずは玉すだれの「基本」からはじめ、《あつさてあつさて》の掛け声と手拍子の中で演じ、



続いて「きよしのずんどこ節」を演じ、「麦畑」ではフィニッシュのハートマークで拍手を頂きました



サザエさん体操では車いすの方も、不自由な手足を一生懸命動かそうとする姿が印象的でした。





マジックではIさんの、三枚のハンカチを手を使わず、解いたり結んだりの技は上手く行くか？心配でしたが、大成功でした。

オカリナ演奏では皆さんが耳を傾け、また「瀬戸の花嫁」の演奏ではまた口ずさむ方も居られました。



『触れ合いタイム』では触れるのは初めての皆さんで、阿弥陀如来を手にして写真に納まったり、長く伸びることにビックリされたり、皆さん楽しそうでした。



座長の挨拶の後、皆さんから「良かったあ〜」の声を頂き、元気を頂いた約一時間の公演でした。

(記 加藤 治朗)